



進路だより



《第1号》

2022. 7. 19

福井大学教育学部附属特別支援学校 進路指導部

今年度の進路だより《第1号》ができあがりました。今回は、進路に関する行事・活動、進路に関する願いアンケートのまとめ、「先輩を訪ねて」の様子などについてお伝えします。今年度も進路だよりが、保護者のみなさまに「知りたい情報」をお伝えできる機会になればと思います。

今年度の進路に関する行事・活動



お子さまの進路について、本人・保護者と学校が共に考えていくために、進路に関する様々な行事・活動を計画しました。今後の社会情勢等で、変更もあります。御理解、御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

月	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
4	進路指導についての説明11日(各学部)、本人・保護者の願いアンケート 進路指導説明会28日(ZOOM)、個別教育相談20日、21日						
					進路相談希望調査(高等部1,2年生)		現場実習先最終確認調査
5	進路相談(高等部1,2年生) 5月2日~6月3日						
	卒業生の進路先訪問(5月~6月の間に生活班で実施)						
6	現場実習壮行会(全校集会で紹介)					春の現場実習2週間 (13日~24日)	
7	高等部体験						
	個別教育相談(中学部2,3年生進路相談会)(13日~14日)						
夏季休業中	事業所見学会:7月25日~28日 福井圏域・坂井圏域(小6、中1、高1保護者に限定して実施)						
	事業所見学、ミニ体験			夏季休業中の事業所見学・体験実習			
							求職登録(一般就労、就労継続支援A型希望者)
9					実習先希望調査・決定 実習関係書類の提出		
10	現場実習壮行会(全校集会)	現場実習壮行会(全校集会)			職業ガイダンス(12日の予定) (高等部生活1班の生徒・中高保護者) 個別教育相談(12日~13日) ☆現場実習3週間(10月24日~11月11日) 高等部1年生は学校実習1週間、現場実習2週間 現場実習壮行会(全校集会)		
	校外学習校 外学習(現場実習先見学)	現場実習先見学(コース別に分散して実施)			労働局・ハローワーク実習(希望者)		面接、履歴書作成等(一般就労、就労継続支援A型就労内定者)
12	進路に関する学習会(5日)保護者対象						
			事業所体験実習 11月28日~12月16日 (授業日に分散して実施) 中学部事業所体験実習報告会		福祉サービス利用内定者自立支援給付手続き(区分認定調査・相談支援専門員との話し合い、申請)		
	個別教育相談(7日~8日)						
1	中学部体験						

2	高等部体験 (9日)	サービス調整会議・移行支援 会議（一般就労内定者）
3	個別教育相談（1日、2日） 高2進路相談（1日～3日） ※高等部高等部2年生は次年度の春の現場実習先を決定する。就労アセスメントが必要な生徒は、春の実習までに福祉サービス 利用手続き（相談支援専門員を決める、移行支援事業所と契約する）を行う。	
		事業所利用手続き（福祉サー ビス利用内定者）雇用契約手続 き（一般就労内定者）

★夏季休業中の事業所体験・現場実習について

高等部は数日の体験実習を行い、その中から秋の現場実習先を決定します。受け入れ先の事業所には、学校より体験実習の依頼を行います。中学部は、11月29日～12月17日にかけて実施予定です。

★進路学習会について

学習会では、様々な制度や福祉サービスなどについて学んだり、卒業した先輩・保護者との話し合いを行ったりすることで、現在及び卒業後の生活を考える機会とします。

★高等部の現場実習について

10月に高等部全員が現場実習を行います。期間については、高2,3生は3週間、高1生は2週間の予定です。また、中学部が現場実習先見学会を行う予定をしています。

★相談支援専門員とのケース会議について

福祉サービスを利用する場合、相談支援事業所が計画相談を行うことになっています。卒業時には、相談支援事業所が行うサービス調整会議に学校も対応していきます。但し、さらに具体的な支援について話し合う必要がある場合は、個に応じてケース会議を学校で開き、現在の生活の充実及び卒業後への移行を共に考えていきます。



進路に関するアンケートQ&A

●今年度の本人・保護者の願いアンケートからいただいた保護者の声についてできる限りお答えします！

Q：将来の余暇につながる活動を探したい。



A：スポーツや絵など本人の好きな事から活動の場を拓げていくのも一つかもしれません。余暇活動は働く場と同じくらい大切です。進路相談、教育相談等でも話題にしている項目です。本人に合う場所を一緒に考えていきましょう。ふくいスポーツクラブ、あとリエ風（絵画教室）などは本校ともつながりのある場所で、卒業生も多数利用しています。

コムサポートプロジェクトという障害をもった方の自立をサポートする NPO 法人があります。その法人が行っている「いこっさ、やろっさ」というプロジェクトは、本人のやりたいことを支援者と一緒に実現するというもので、友達と一緒に利用も可能のようです。このようなプロジェクトを活用するのも一つかもしれません。（事業所は AOSSA の3階にあります。）

Q：就労までの流れ、就労後の様子や1日の過ごし方について知りたい。

A：中学部2、3年 事業所体験実習1日

高等部1年 夏休み体験実習→秋の現場実習3週間（学校実習1週間、現場実習2週間）

高等部2年 夏休み体験実習→秋の現場実習3週間

高等部3年 春の現場実習2週間→秋の現場実習3週間

高等部3年の秋の現場実習では、次年度の4月からの生活を見越した実習にできると理想的です。通勤の仕方、仕事の内容、休憩時間の過ごし方など、細かなところまで確認した上で進路を決定していきます。

一般就労、就労継続支援A型に就労する場合は、ハローワークに登録（求職登録）し、面接等の試験を経て内定が決まり、2月頃に移行支援会議で引継ぎを行います。就労継続支援B型、就労移行支援、生活介護等は2月にサービス調整会議を行ない、引継ぎや4月からの生活について、具体的に話をします。

就労後の先輩たちは、社会人として立派に働いています。企業や事業所での経験を通して、言葉遣いや態度面もより大人になっていきます。ただし、コミュニケーション面や自分が求める仕事内容との相違などで離職した卒業生もいます。そういった方は支援者のサポートを得て就職活動をしていきます。必要な場合は進路ケース会議を行います。

1日の過ごし方は様々ですが、企業では8：30～17：00頃まで働きます。ただし、最近では精神障害者雇用への就労促進も進んできており、短時間勤務からスタートし、勤務時間を徐々に延ばしていくといった雇用形態を認める企業が増えてきています。

A型だと9：00～14：00くらい、B型、就労移行だと9：00～16：00頃まで働く形が多いです。休憩時間は午前、午後ともに1回と昼食休憩1時間程度をとっている所がほとんどです。



※就労形態説明表

	一般就労	就労継続支援A型	就労移行支援	就労継続支援B型
勤務時間（一例）	8：30～17：15	9：00～14：00	9：00～16：00	9：00～16：00
給料（工賃）	7万円～10数万円程度 （会社によって幅広い）	7万円程度	0円～2万円程度	2万円程度
通勤手段	基本的には自力通勤 （自家用車通勤）		保護者送迎 事業所バス 自力通勤	
休日	会社によってちがう。週2日 がほとんど。シフト制で平日 休みのところもある。	週2日の土日休みがほとんど。しかし、業種によっては、土日ではなく平日休みのところもある。		
サポートしてくれる人	ジョブコーチ（基本は3か月） ふっとわーく 地区相談支援 基幹相談支援 （相談支援専門員）	相談支援専門員 （サービス等利用計画という、それぞれに合ったプランを立て、随時更新しながらサポートしてくれる）		
その他	基本的には最低賃金が保障される。（雇用契約を結ぶ） ★労働保険の加入 雇用保険（1週間20時間以上）、労災保険（全員加入） ★社会保険の加入 健康保険、厚生年金保険（基本的には1週間30時間以上で加入、会社の規模によって違うので、企業に確認が必要）		ステップアップを目指し、2 年間仕事の力をつけていく場 所。パソコンの勉強するところ、仕事をしながら力をつけていくところ、様々です。	高等部卒業後すぐに利用する 場合は、3年生の春の実習で 就労アセスメントを行う必要 がある。

Q : いつ何時、親に何かあるかわからないので、親なき後を見据えていきたいと思っている。



A : 今からできることという、進路相談や教育相談等の機会に、相談支援専門員さん、放課後等デイサービスの職員さん、教員等、本人に関わる支援者みんなで、今の本人の姿、少し先の姿、もう少し先の将来の姿をイメージしながら、具体的に今何をしていくと良いのか、親亡き後はどうしていくかなどを語り合うことが大切ではないかと考えます。本校では中学部2年生から進路相談を行いますので、実習のこと、医療に関する事、余暇に関する事など、将来の生活に必要な事柄について確認しています。遠い将来のことはイメージできないと思われるかもしれませんが、少しずつ話しておくことは大切です。御家族だけで抱え込むことなく、福祉サービスのカも借りながら支援をすすめられると良いと思います。

11月の学習会では障害年金や福祉制度などの知っておくと良い話題を取り上げて実施しています。ぜひご参加いただき、親なき後を見据えた取り組みを一緒に考えていきましょう。

～先輩を訪ねて～



例年は、クラスごとに行っている「先輩を訪ねて」ですが、今年度は生活班ごとに行いました。実際に職場の見学や先輩の働いている姿を見学し、質問をしたり、事業所の方のお話を聞いたりすることができました。先輩達は、卒業して2ヶ月弱ですが、社会人らしく落ち着いて仕事に取り組み、自分の仕事に誇りを持ち頑張る様子が見られました。

「生活1班Aグループ」

A先輩「コメリパワー坂井店」を訪ねて

「コメリパワー坂井店」に就労したAさんにインタビューしました。「コメリパワー坂井店」は一般就労でAさんは障害者雇用枠で働いています。園芸品コーナーの品出し、前出し、水やり、ポップ作りなどを行っています。1か月間、4時間の短時間勤務で慣らしてから、今は6時間勤務で頑張っています。「Aさんの接客が気持ち良かった」とお店に口コミが入り、店長さんに褒められていました。

《インタビュー》◎Aさん

- ◆ Q. 仕事の楽しみはどうやって見つけましたか？ → 給料がもらえるのが楽しみ。
(楽しい仕事は水やりの仕事、得意なのはポップ作り)
- ◆ Q. 仕事で話せる人はできましたか？ → 3人くらいできました。
(20代、30代、40代それぞれにできた。)
(世間話、仕事の話などコミュニケーションはよくとる)
- ◆ Q. お金を貯金していますか？ → 1か月だいたい5万円貯金している。
(1万円くらいは自分の好きな物を買っている。)
- ◆ Q. 車の免許をとろうと思った理由はなんですか？ → 福井県では車がないと不便。通勤でも、遊びでも、あったほうが便利。
- ◆ Q. 学校の「仕事」の時間に身に付けた力は？ → コミュニケーション力、忍耐力、メモをとる力

B先輩「ベジテラス」を訪ねて

「ベジテラス」に就労したBさんにインタビューしました。「ベジテラス」は就労継続支援A型で、洗い物、製菓、メニューの挿絵として使う切り絵作り、ランチの下準備等の仕事をしています。仕事班の時に得意としていた切り絵の仕事が、職場でも活かされており、とても素敵でした。現在は9:30~14:30までの4時間勤務(休憩1時間)で、今後5時間、6時間と時間を延ばしていったり、一般就労へのチャレンジも視野に入れて頑張っているとのこと。



《インタビュー》◎Bさん

- ◆Q. 仕事のやりがいは何ですか? →「新しいことを覚えることです。今は色々な仕事を覚えている段階です。楽しいのは製菓の仕事です。」
- ◆Q. 友達はできましたか? →「職場なので友達というか同僚。仲良きはやれているし、うまくやっていくコツについては友達付き合いと一緒にかも。」
- ◆Q. 給料で買いたい物がありますか。 →ちょうど昨日給料をもらったところ。コスメ(化粧品)や将来は車が欲しいと思っている。
- ◆Q. 仕事から帰ってきたら何をしていますか。 →自動車学校に通う。Youtubeを見る。休みの日は友達とショッピングに行くことも。
- ◆Q. 将来の夢は何ですか? →一般就労したい。パン屋さんやケーキ屋さんを考えている。

生活1班Bグループ

C先輩「業務支援室」を訪ねて

5月23日(月)、Cさんの職場である「福井大学業務支援室」(一般就労)へ見学に行きました。Cさんは、大学内にある放置自転車の撤去作業に取り組んでいました。職場の先輩の指示に従いながらテキパキと作業していました。作業を見せてもらった後に、Cさんに質問する時間を設けていただきました。CさんはBグループの生徒の突っ込んだ質問にも丁寧に、また真剣に答えてくれていました。Cさんの働く姿を見たり話すことを聞いたりした後、学校での振り返りでは「C君はとても大人になっていてカッコよかった。僕もあんなふうになりたい。」、「C君はすごく成長したな。」、「とても頑張っているな。」と話していました。

仕事をしている様子を見つめられて少し緊張気味のCさんでしたが、後輩に頑張っている姿をしっかりと見せてくれました。また、本校に以前勤務されていた先生もいらっしや、懐かしい先輩や先生方に会えて、Bグループの生徒たちもとても喜んでいました。

《インタビュー》◎Cさん

- ◆Q. 難しい仕事は何ですか? →草取りをした後の草集めが大変。毎日しなければならぬし、大量の草を集めないといけないから。
- ◆Q. 家事は何をしていますか? →お皿洗いをしている。
- ◆Q. 休日は何をしていますか? →寝たり散歩をしたりしています。友達は自分が休みの日が仕事だったりして忙しいので、声を掛けるのは控えている。
- ◆Q. 車の免許はとりましたか? →取れてない。社会人の生活に慣れてから、取ろうと思っている。
- ◆Q. 給料は何に使っていますか? →自分の欲しいもののために貯金している。(パソコンや旅行)

D先輩『虹の会』を訪ねて

6月8日(水)に、Dさんが仕事をする「虹の会」の見学に行きました。「虹の会」は就労継続支援B型事業所で、袋詰めやシール貼り、箱折りなどの仕事をしています。見学後のインタビュータイムには「仕事は大変だけど、虹の会は楽しい。」「電車で自分で通勤している。」などと教えてくれました。また、事業所の方からは、Dさんが仕事を頑張っていることやお給料は少しずつ上がっていくことなどを教えていただきました。生徒たちは、2ヶ月前まで学校で一緒に過ごしていた仲間が、しっかり働く姿を実際に見て、自分たちも卒業したら働くということを少し実感できたのではないかと思います。

《インタビュー》◎Dさん

- ◆ Q. 虹の会は 楽しいですか? → 楽しいです。
- ◆ Q. 仕事は大変ですか? → 大変です。
- ◆ Q. お給料をもらいましたか? → もらいました。
今は 3,000 円くらいです。その中から 300 円もらいました。
- ◆ Q. どうやって通ってますか? → 電車で通っています。
- ◆ Q. 休みの日は何をしていますか? → 吉本を見たり、動画を見たりしています。